



P R O D U C T C A T A L O G



ご あ い さ つ

弊社は 1973 年の創立以来 50 年以上にわたり、矯正歯科医療の発展とともに歩んでまいりました。

当初は海外製品を日本に紹介することを目的に創業されましたが、その後も日本の事情にマッチした海外製品のラインアップを充実させると同時に、国内の大学や臨床の先生方、メーカーとの連携により画期的な商品開発にも取り組み、日本だけでなく世界の矯正医療界に革新的な製品をお届けしてきました。

近年、デジタル技術の発展によって大きな変革の波が矯正医療界にも押し寄せてきています。弊社ではこのような変化がプラスになることと前向きに捉え、今後も新技術に積極的に取り組みながらも今まで培ったノウハウを基に先生方、そして患者さま方にとってのベストなソリューションを提供し続けて行くことによって持続的な成長を続けていきたいと考えております。

このたび改訂いたしました本カタログでは、国内外の約 4000 品目を掲載し充実した品揃えになっておりますが、近年製品のライフサイクルが非常に短くなり、追加や変更が常に起こりうる状況となっております。弊社ウェブサイトには更に詳しい最新情報を載せておりますので、併せてご利用いただきますようお願いいたします。

2025 年 8 月吉日

株式会社 JM Ortho
代表取締役社長 森田晴夫

1963年	(株)モリタが1933年創業の矯正器材メーカーの老舗 Rocky Mountain Orthodontics の日本総販売代理店として販売活動を開始。 当時のメイン商品の1つが、「スポットウェルダ-660型」で、2005年後継器の700型になった。 スポットウェルダ-つきのユニットを製造し歯科大学及び大学歯学部矯正科に納入をする。	2003年	セラミックブラケット「シグネチャーⅢ」発売。 矯正用リテーナー洗浄剤「リテーナーシャイン顆粒」発売。
1970年	歯面に直接ブラケットを接着する革新的なテクニック(DBS)が、「オルソマイト」の開発で確立される。	2004年	3歳児からの反対咬合治療用機能装置「ムーシールド」を発売し、早期治療の情報及び器材を提供。
1973年	Rocky Mountain Orthodontics と(株)モリタとの合併会社として(株)ロッキーマウンテンモリタを(株)モリタ社内(銀座)に設立、森田福男代表取締役就任。	2005年	柳澤宗光先生の「ムーシールドの臨床応用」セミナー開催。 スポットウェルダ-700型発売。 Dr.Thomas F Mulligan を招聘「歯牙移動のメカニクス」セミナー開催。 睡眠時のブラキシズムを測る「ブラックスチェッカーシステム」発売。 神奈川歯科大教授佐藤貞雄先生の「ブラキシズムと生理咬合」セミナー開催。
1975年	(株)モリタとともに台東区上野に移転。	2007年	ハイプレスの流れを汲むジルコニアセラミックブラケット「シンシアプレス」発売。
1977年	Dr. Robert M. Ricketts の日本講演会「Advanced course in orthodontic philosophy」を開催し、バイオプログレッシブ診断の普及・研究活動に一貫して積極的に協力する。	2008年	反対咬合の早期初期治療シンポジウム開催。
1978年	加圧成型器「バイオスター」輸入販売を開始。以降改良が続けられ2016年から7代目のバイオスター。	2009年	「セルフリンガルブラケットシステム KSL」発売。
1982年	「オルソマイト・スーパーボンド」を発売。同年 DBS の治療効率を高め、術者の省力化をはかる「プレプライムドブラケット」を発売。 大阪に営業所を開設(モリタ船場支店)。	2010年	「ゴムメタル」発売。豊田中央研究所開発の TiNb 系合金から矯正用ワイヤーを開発。 神奈川歯科大学 長谷川信先生の「新素材で変わる治療コンセプト」セミナー開催。
1983年	神田淡路町に移転。2012年まで本社とする。	2011年	ポリウレタン製ブラケット「アリス」発売。 歯列矯正用咬合誘導装置「マルチファミリー」発売。 Dr.Bruno を招聘し、「機能装置を用いた不正咬合早期治療」を開催。 「FLI クリア」「FLI ツイン」「FLI チューブ」発売。
1983年	高分子化学の先端を行く熱硬化性パワーチェーン「F.M. リングレット」を発売。	2012年	「ゴムメタルホワイトワイヤー」発売。 「FLI ワイヤー」発売。 Dr.Echarri を招聘し、「CA システム」セミナーを開催。 「CA システム」発売。 「スーパーボンド オルソマイトセット」が復活。 創立40周年を機に本社を神田駿河台に移転。
1985年	コンピュータによる顎顔面成長予測と患者管理プログラム「COA システム」を発売。 この日本初のコンピューターソフトは、2013年 COA5へとバージョンアップされている。	2014年	「LC オルソマイト」発売。 ISO13485取得(ゴムメタルの輸出について)。
1985年	早期治療に使用できる「3D リンガルアーチシステム」を導入。	2016年	ISO13485取得(本社)。 「i-station」発売。
1985年	月刊「矯正臨床ジャーナル」創刊、総発売元として同誌の普及につとめる。 書籍の販売にとどまらず、自社出版も手がけるのは情報の提供を重視する一連の活動である。	2018年	RMO Inc との合併契約解消にともない、「株式会社ロッキーマウンテンモリタ」から「株式会社 JM Ortho」となる。
1985年	顎口腔機能解析装置「SAM システム」の輸入販売を開始。	2019年	「S-line」「C-line」発売。
1989年	ジルコニアセラミックブラケット「ハイプレス」発売。2005年販売終了。	2020年	「ゴムメタルフロッシュ」「ゴムメタル Type II」発売。
1989年	ウィーン大学歯学部長 Prof. Rudolf Slavicek を招聘し「顎咬合機能の解析法」講演会を開催。	2021年	親会社である(株)モリタがデンツプライシロナ(株)那須工場を譲り受け、(株)モリタデンタルプロダクツを設立。 承継された矯正製品の取り扱いを当社が開始。
1990年	神奈川歯科大学助教授佐藤貞雄先生の「SAM システムコース」開催。以後継続して開催。	2022年	森田晴夫 代表取締役会長、佐藤雅彦 代表取締役社長就任。 i-station の後継となる「i-station α」発売。 「CA Pro+」発売。
1991年	福岡に福岡営業所を開設。	2023年	株式会社ロッキーマウンテンモリタから創業50周年を迎える。 「クリスタプレス7 MBT タイプ」発売。 「タイニロワイヤー ナノホワイト アソート」発売。 クリップタイプのセルフライゲータリングブラケット「A-line」発売。
1992年	より汎用性の高い矯正用接着材「MCP ボンド」発売。現在では当たり前になった DBS に、一貫して関与。	2024年	森田晴夫が代表取締役会長兼社長に就任。 「chivita」発売。 ムーシールド販売20周年記念。 「機能矯正装置臨床応用シンポジウム」開催。
1993年	国内の優秀なアイデアを採用して摩擦の少ない「シナジーブラケット」発売。現在では全世界で評価されている。 「ソフトリテーナーボンド」発売。 吉井修先生の「ソフトリテーナー」セミナー開催。	2025年	「バイオプラスト XTREME」発売。 「AxioPrisa」「AxioSnapMount」発売。
1995年	矯正用ホルマリン殺菌器「ホルホープ ASK-450R」発売。 2004年に「ホルステリ12RM」発売。 2008年に「ホルステリ20RM」発売。		
1996年	「グレイスブラケット」発売。 森田福男会長、森田晴夫代表取締役就任。		
2000年	森田晴夫会長、山崎裕代表取締役就任。		
2002年	高齢者の矯正を提唱されるオスロ大学歯科矯正学教授 Prof. Bjorn Zachrisson を招聘。「今日治療の新しい考え方・一生素敵な笑顔を保つためには」セミナー開催。		

Polyamide Single Bracket **chivita**

シングルブラケットchivita (チヴィタ)は、クリスタブレースシリーズと同じポリアミド樹脂を使用したプラスチックブラケットです。

— 叢生の激しい狭小部位におすすめ！ —

— 透明度の高いポリアミド樹脂を採用！ —



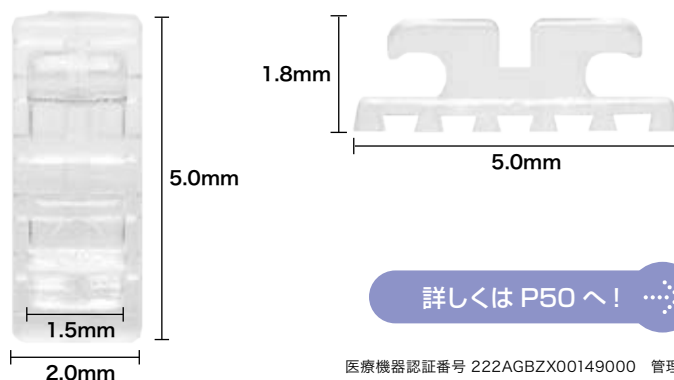
スロットサイズ: .018"×.025"

ワイドベース

切端-歯頸部幅をワイドに設計したことで、クリスタブレースと同等*の接着力を実現しました。
(*引張試験による結果)

ダブテイルベース

機械的嵌合力の高いダブテイルベースを採用し、接着材の種類に左右されことなく安定した接着力を発揮します。



詳しくは P50 へ！ ➡

医療機器認証番号 222AGBZX00149000 管理

シングルブラケットリングルの新デザイン

H/S Bracket L

HSブラケット L



前歯部用



小白歯部用



大白歯部用

販売中の「シングルブラケットリングル」のラインナップに新デザイン「H/S Bracket L」(ひらの矯正歯科 平野 正芳先生、すが矯正歯科クリニック 菅 蔵人先生考案) が加わりました! 「H/S Bracket L」は、従来のシングルブラケットリングルに比べ、より歯の傾斜や捻転の抑制が可能なデザインです。従来からある前歯部用、小白歯部用に加え、大白歯部用もご用意しております。

HS スロットの追加

従来からある水平スロットに加え、HS スロットが追加されたことで、2本のワイヤーが挿入出来るようになりました。HS スロットは捻転を抑制する働きを持つことから、傾斜を抑制する水平スロットと相互に補い合い、さらに歯体移動に近い歯の移動を可能にします。



結紮前



結紮後



提供: すが矯正歯科クリニック様

使用ワイヤー径: .016" × .016" (水平スロット) / .014" (HS スロット)

詳しくは P52 へ！ ➡

MUHShield®・CLⅢ | ムーシールド・CLⅢ (Sサイズ/Mサイズ)



反対咬合用オーラルシールド 「ムーシールド」がリニューアル!

作用機序はそのままに、材質を PMMA からポリアミドに変更したことで、強度や耐薬品性が高まり、アルコールによる清拭が可能になりました!

*耐薬品性の向上により、即時重合レジンとは接着いたしませんので、ご注意ください。

医療機器認証番号 306AGBZX00002000 管理

詳しくは P112 へ! →

カンノ クラシックブラケット (ロスタイプ)



販売中の「カンノクラシックブラケット」の ラインナップに、ロスタイプが加わりました!

「カンノ クラシックブラケット」は、シンプルなデザインのメタルブラケットで、株式会社カンノの独自の切り出し加工により製造された国産の一品です。

ロスタイプでは 1 症例キットもご用意、より使い勝手のよいラインナップになっています。

医療機器認証番号 15100BZZ01314000 管理

詳しくは P48 へ! →

マイクロユーティリティ Neo

マイクロユーティリティプライヤーが “開発者監修”のもと、生まれ変わりました!

「マイクロユーティリティNeo」はインスツルメント先端の把持部がコンパクトで、アーチワイヤーの着脱やシンチバック、ニューSTロックなどの舌側弧線装置の着脱など幅広い用途にご使用いただけます。

〈アーチワイヤー着脱〉



〈シンチバック〉



医療機器届出番号 09B2X00010R00022 一般

詳しくは P177 へ! →

タイニロワイヤーナノホワイトアソート .022 用



医療機器認証番号 16300BZZ01773000 管理

タイニロワイヤーナノホワイトアソートに、 .022 用が加わりました。

ご好評いただいている.018用だけでなく、.022用も加わったことで、より幅広い場面でご使用いただけます。アソートになっているため、使用頻度が高い場合や、お試しにもご使用いただきやすいセットになっています。

* .014/.016/.018/.016×.022/.017×.025/.019×.025 各上下1本ずつ計12本

*SUSワイヤーでのご用意はございません。

*アーチフォームは、すべてラージサイズとなっています。

詳しくは P88 へ！

C-HOOK Bracket 大臼歯用



医療機器認証番号 201000BZZ00309000 管理

C-HOOKシリーズの「C-HOOKブラケット」に、大臼歯用が加わりました。大臼歯の歯体移動に適したツインブラケットに、長さ6.45mmのフックがついたアタッチメントで、フックの向きが2種類あり、上下左右を問わず、必要とされる大臼歯への接着が可能です。大臼歯の近心移動時、アンカースクリューから直接牽引しても、歯冠の近心傾斜が生じにくいように設計されています。



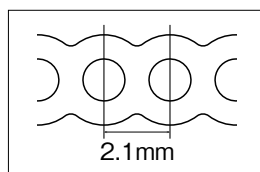
詳しくは P138 へ！

F.M. リングレット スーパークローズ



医療機器認証番号 20500BZZ01136000 管理

「F.M.リングレット」シリーズに、チェーンリングの中心から中心の距離が2.1mmの「スーパークローズ」が追加されました。



リンガル矯正やアンカースクリューを用いた治療の最終段階におけるスペースクローズ時に適した、最も中心間距離が短いタイプです。より短い距離の追加で、より幅広い治療に対応できるラインナップになっています。

*厚みは標準タイプ(0.5mm)のみです。

*1m巻のみのご用意です。

詳しくは P134 へ！

バイオプラスト XTREME



「バイオプラスト XTREME」はEVA樹脂製の2層構造のプレートで、片面はハード部分とソフト部分で構成されています。ハード部分で前歯部を覆うようにプレスすることで、正面からの衝撃に対する防御性能の高いスポーツマウスガードが作製できます。また、ハード部分はV字型になっているため、ユーザー個々の前歯部の幅に合わせてプレスすることが可能です。

*Scheu-Dental製の加圧成型器でのご使用いただけます。

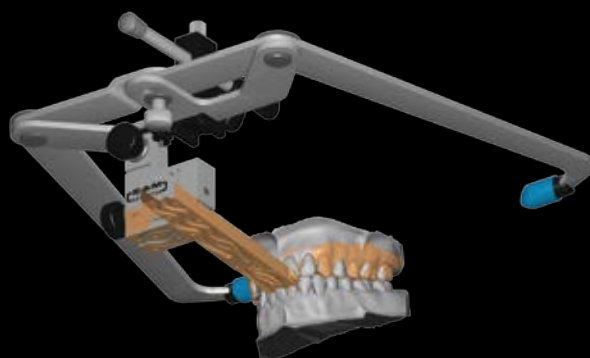
詳しくは P202 へ！

AXP

axioprisa

AxioPrisa（アキシオプリザ）は、口腔内スキャナーとアナログトランスファーボウを使用して、患者の上顎位置を記録し、デジタルに変換することができます。専用のフェイスボウアッセンブリと口腔内スキャンにより、基準面を持った患者データを取り込むことができます。

生成したデータは、AxioSnapMountにデータをインポートすることで、3Dプリンターで出力したレジン模型を製作することが可能です。また、他社 CAD ソフトウェア内の仮想咬合器にインポートすることも可能です。



詳しくは P224～へ！ ➡

ASM

axiosnapmount

AxioSnapMount（アキシオスナップマウント）は、AxioPrisa で患者データの位置関係を定めた後、咬合器に適合するような基底面付きの STL データを出力することができます。専用のブロックとマウンティングプレートを使用することで、3D プリンターで出力したレジン模型を咬合器に取り付けることが可能です。

患者データの不要な部分のカットを行うことで、3D プリンター液の使用量を可能な限り節約することができます。複数の高さをもつスペーサーブロックやマウンティングプレートがあり、保有する種類数が増やすことで、3D プリンター液の使用量を減らすことで、より経済的に使用できます。



※ソフトウェアはいずれも医療機器非該当です。一部キット品等の薬事情報は詳細ページをご確認ください。

JM Ortho Corporation

Orthodontic Products

2025-2027

製造販売業者：株式会社JM Ortho

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-2 御茶ノ水杏雲ビル14F

主な取引先と製品例

RMO	アメリカ	ブラケット、チューブ、バンド、ワイヤー
ショイデンタル	ドイツ	バイオスターシステム
グレートレイクス	アメリカ	フェイスクリップ、ヘッドギア
SAM	ドイツ	咬合器
RMO Europe	フランス	マルチファミリー
G&H	アメリカ	NiTiワイヤー
オーソケア	台湾	オーソフロス
Savaria-Dent	ハンガリー	U-コンセプト
BIOCETEC	韓国	S-line、C-line、A-line
丸エム製作所	日本	ゴムメタル

当社取扱製品国内製造販売業者（あいうえお順）

株式会社 アスカメディカル	〒536-0008 大阪府大阪市城東区関目2-12-10	ホルステリ
有限会社ウィルデント	〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満3-7-22	ネットキャップ、チンキャップ
株式会社カンノ	〒270-0128 千葉県流山市おおたかの森西3-3-8	ブラケット、チューブ
有限会社齋藤歯研工業所	〒520-0524 滋賀県大津市和邇今宿817-1	テクノフレックス
サンメディカル株式会社	〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2	スーパーボンドオールソマイト
株式会社シオダ	〒321-0517 栃木県那須烏山市東原53	インスツルメント
下村石膏株式会社	〒273-0014 千葉県船橋市高瀬町32-1	オーソマックス、オーソソープ
中村デンタル株式会社	〒173-0027 東京都板橋区南町59-2	ストリッピングコントラアングル
株式会社ニッシン	〒621-0001 京都府亀岡市旭町樋ノ口88	オーソクリスタル
株式会社バイオデント	〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-33-19	ムーシールド、ムーシールド・ムータン
ヒューフレディ・ジャパン合同会社	〒101-0021 東京都千代田区外神田 6-13-10 プロステック秋葉原6F	インスツルメント
フジデンタル株式会社	〒114-0015 東京都北区中里2-14-8	インスツルメント
プレミアムプラスジャパン株式会社	〒560-0005 大阪府豊中市西緑丘1-1-31 5F	口角鉤
株式会社ポリマー技研 岩見沢事業所	〒079-0181 北海道岩見沢市岡山町129-18	F.M.リングレット、F.M.スーパースレッド
マニー株式会社	〒321-3231 栃木県宇都宮市清原工業団地8番3	IPR用ダイヤバー
メディカルエルスト株式会社	〒113-0034 東京都文京区湯島2-17-5	i-station α
株式会社モリタ	〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18	カートリッジディスペンシングガンII
株式会社モリタデンタルプロダクツ	〒324-0036 栃木県大田原市下石上1382-11	ブラケット、チューブ、ワイヤー
横手精工株式会社 平鹿事業所	〒013-0106 秋田県横手市平鹿町中吉田字下藤根34	シンシアブレースII、KBTブラケット
株式会社吉田製作所	〒130-8516 東京都墨田区江東橋1-3-6	トルクコントロール
リンカイ株式会社	〒160-0012 東京都新宿区南元町19 信濃町外苑ビル3階	オドントシル
株式会社YDM	〒355-0042 埼玉県東松山市今泉28	インスツルメント
株式会社若吉製作所	〒916-0005 福井県鯖江市杉本町36-2	GMアタッチメント
富士フイルム 富山化学株式会社	〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング	オラブラ液体包帯口腔用



JM ORTHO ウェブサイト
<https://www.jmortho.co.jp/>

- 製品情報やカタログを掲載
- セミナーや各種イベントなどの
お知らせもリアルタイムで更新中



JM ORTHO 公式YouTubeチャンネル

JM Ortho 動画



製品情報や使用方法、装置製作のヒントなど、動画ならではのコンテンツをご用意しております！



JM ORTHO 公式Xアカウント

当社ウェブサイトや公式 YouTube チャンネルの更新情報、
当社関連イベントのご案内などを発信します！

Follow Us on X!!

X @jm_ortho



2025→2027 CONTENTS

01	BRACKETS		ブラケット	P11	BRACKETS
02	TUBES		チューブ	P57	TUBES
03	BANDS		バンド	P71	BANDS
04	WIRES		ワイヤー	P77	WIRES
05	EARLY TREATMENT		アーリートリートメント	P109	EARLY TREATMENT
06	INTRAORAL/ EXTRAORAL		口腔内・外補助装置	P133	INTRAORAL EXTRAORAL
07	EXPANSION SCREWS		エクスパンションスクリュー	P147	EXPANSION SCREWS
08	i-station α		アイステーション α	P151	i-station α
09	SUPPLIES		サプライ	P157	SUPPLIES
10	INSTRUMENT		インスツルメント	P169	INSTRUMENTS
11	BIOSTAR SYSTEM		バイオスターシステム	P193	BIOSTAR SYSTEM
12	LABORATORY PRODUCTS		技工関連製品	P207	LABORATORY PRODUCTS
13	EQUIPMENT		機器・器具	P219	EQUIPMENT
14	SAM SYSTEM		SAMシステム	P223	SAM SYSTEM
15	COA SOFTWARE		矯正分析ソフトウェア	P237	COA SOFTWARE
16	BOOKS		書籍	P245	BOOKS
17	INDEX		索引・その他	P251	

ご利用に際して

本誌は(株)JM Orthoの取扱商品を網羅した総合カタログですが、一部の付属品や部品は掲載されていません。掲載商品には、メーカーの製造中止や標準価格の改定等があります。また、輸入商品、国内生産商品には、輸入・製造に日数を要する商品があります。詳細につきましては、(株)JM Orthoにご照会ください。

掲載商品は特段の記載がない限り2025年8月21日付価格を基準に編集いたしました。

メーカー希望小売価格と発表されている商品も標準価格と記載しています。

本誌は、大きく16分類に分け、各商品は使用目的別に収載しています。巻末の索引は商品名別・商品番号別で掲載しておりますので商品検索にご利用ください。

メーカーによっては改良のため、仕様、承認番号、認証番号又は届出番号、外観や包装の変更、製造中止、輸入中止等、予告なく変更される場合があります。

表示方法や単位などの仕様は、概寸またはメーカー発表の標準寸法を表し、寸法許容差はメーカーにより異なりますので予めご了承ください。また、カラーは印刷インクの関係上、現物と異なる場合があります。

スペースの都合により、詳細の説明を省略した商品があります。商品によっては詳しいカタログを準備をしているものがあります。

掲載の商品には、商品番号および標準価格、モリタ品目コードを表示しています。ご用命の際にご利用ください。なお標準価格は、特段の記載がない限り2025年8月21日現在の税別価格です。

【 】内表示は、メーカー発表の患者様参考価格です。(税別価格)

本来医療機器製造販売承認(認証・届出)番号と書くべきところ、本カタログでは医療機器承認(認証・届出)番号と省略しております。

クラス分類表示については、高度管理医療機器クラスⅢは『高度』、管理医療機器クラスⅡは『管理』、一般医療機器クラスⅠは『一般』、特定保守管理医療機器は『特管』、その他表記の無いものは医療機器非該当品(雑品)です。また、261ページからは薬事関連情報一覧を掲載しています。

製品に取扱説明書等の添付がある場合は、ご使用いただく前に必ずお読みください。

当社は、最新の注意事項等情報(電子添文)を医薬品医療機器総合機構(PMDA)のウェブサイトに掲載しています。初回購入時等、使用前には必ず注意事項等情報をご確認ください。なお、総合カタログ掲載品のうち、製造販売業者が当社である製品の注意事項等情報は当社ウェブサイトにも掲載しています。内容に変更があった場合には当社ウェブサイトのトップページにてお知らせを掲載いたします。

表示例

- メーカー名
- 商品名 本例ではアリスブラケットスタンダードタイプC02020
- 商品番号(JM Orthoに直接ご連絡いただくときはこの番号をご使用ください。)本例ではC02020
- 標準価格
- モリタ品目コード(グレーの斜体で記載しています)
- 取り寄せ商品の場合は商品番号を緑色で記載しています

アリスブラケット プラスティックブラケット

RMO

アリス(スタンダードタイプ)

標準価格 ¥5,600 ー 包装: 10個

スパン (mm)	Right/Left	.018スロット	.022スロット
1 1	R/L	C02000 2068604442000	C02020 2068604442020
3.9	R/L	C02002 2002	C02022 2022
	R/L	C02004 2004	C02024 2024